



平成30年度 あばしり学 学生HERO'S 「活動記録集」

# 『ヒーローたちの横顔』 2018



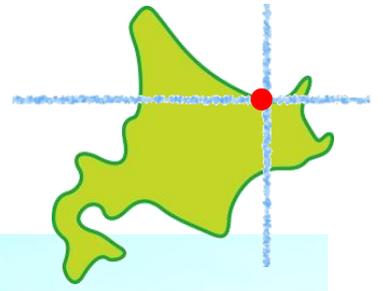
主催：オホーツク・文化交流センター 共催：網走市子ども会育成連合会

協力：ネイパル北見、網走開発建設部、網走セーリング倶楽部、網走川流域の会、  
北海道コカ・コーラボトリング(株)、網走地方气象台、道東観光開発(株)、あばしりオホーツク流水まつり実行委員会

中高・大学生 × 地域活動  
⇒ 可能性は無限大∞



オホーツク・文化交流センター  
愛称：エコーセンター2000



昨日よりちょっと、  
素敵な自分に。







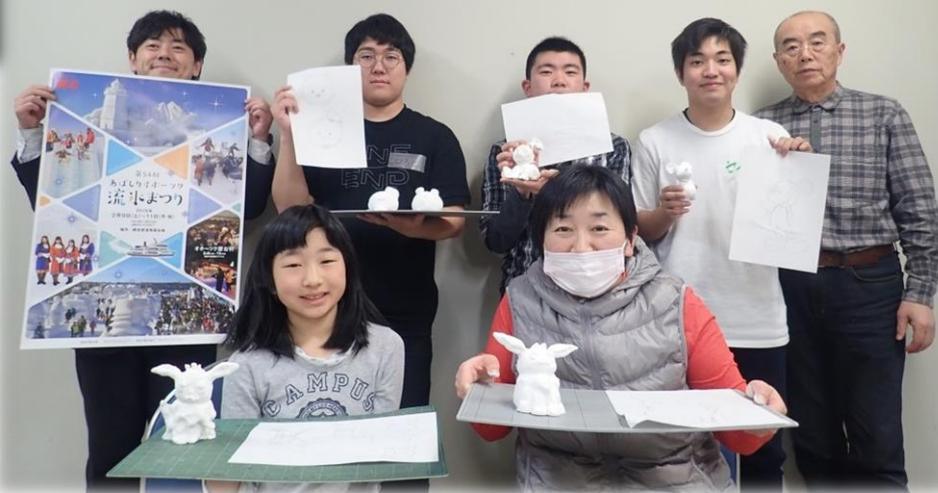
## 『ヒーローたちの軌跡』



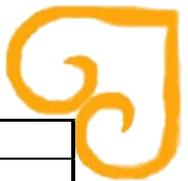
1	5/26～27 (土・日)	高10名、大3名、顧問2名	北見市常呂町 (ネイパル北見)
	あばしり学 学生HERO' S「ボランティア研修会」 ネイパル北見の事業「僕らは挑戦者②」にスタッフとして参加！「事前研修⇒体験⇒ふりかえり」 30名の小学生たちのグループリーダーとして、活動を行いました。 連携：ネイパル北見		
2	7/14 (土)	一増水のため中止	網走湖・網走川
	あばしり学 ロセトコース「網走湖徹底調査・網走川下り」 網走湖の水質調査や、呼人浦からエコセンター2000前まで川下り、水遊び安全講習体験など。 連携：北海道開発局 網走開発建設部、網走セーリング倶楽部		
3	8/18～19 (土・日)	高5名、顧問3名	網走市 (てんとらんど)
	網子連サマーキャンプ「てんとらんどで遊ばナイト！」 てんとらんどにて1泊2日のキャンプ。「事前研修⇒体験⇒ふりかえり」 約40名の子ども達のグループリーダーとして多くの活動。特にアイスブレイクでは、進行を担当！ 連携：網走市子ども会育成連合会		
4	8/26 (日)	大1名	美幌町 (駒生川)
	あばしり学 ロセトコース「駒生川にて生き物探し」 美幌町を流れる網走川 支流の駒生川にて、生き物探し体験。 魚やカエルに、おっかなビックリの小学生をサポートし、楽しく活動できるよう支援しました！ 連携：網走川流域の会		
5	9/17 (月・祝)	高15名、顧問4名	津別町 (柏葉ファーム)、大空町 (大地のMEGUMI)
	あばしり学 ロセトコース「酪農と農業体験」 乳搾りやバター作り体験や、ジャガイモ掘り体験など、網走川中流域での有機農法を学習。 根気のあるバター作りや、たくさんのジャガイモ掘りのサポートを行いました。 連携：網走川流域の会		



6	9/29 (土)	高7名、顧問3名	網走市 (佐藤農場・稲富)
	あばしり学 親子講座「カボチャの収穫体験」 市内の農家さん宅にてハロウィンカボチャの収穫体験や、網走の農業について学習。 親子の活動をサポートし、写真撮影も担当し参加者の笑顔を撮影しました！		
7	10/13 (土)	高10名、顧問2名	網走市 (港・ウライ)
	あばしり学 ロセットコース「網走川のサケを見に行こう」 サケの漁獲高 日本一の網走港にて、水揚げされたサケの見学。 おっかなびっくりな小学生のサポートや、写真撮影も担当し参加者の笑顔を撮影しました！ 連携：網走川流域の会		
8	10/24 (水)	高3名、顧問2名	網走市 (エコーセンター2000)
	あばしり学 親子講座「ジャック・オ・ランタンづくり」 ハロウィンパーティーに向け、自分たちで収穫したカボチャを使ってランタン作り。 大きなカボチャに悪戦苦闘する親子をサポートし、素敵なランタン作りを支援しました。		
9	10/28 (日)	高3名、顧問1名	小清水町 (中央公民館)
	斜網地区子ども会育成連絡協議会「育成者研修会」 地域の子ども会育成者の研修会へ参加し、いざという時の心構えを学習。 他町の大人と一緒に「Doはぐ研修 = 避難所運営ゲーム」を体験など学習しました。 連携：網走市子ども会育成連合会		
10	11/25 (日)	高2名、大2名	網走市 (農大)
	あばしり学 ロセットコース「スペシャルクッキング」 網走川流域学習のまとめとして、流域の恵みを味わうとともに、年間の活動の感想発表。 「サケ」のスープカレー調理と発表のサポートを行いました！ 連携：網走川流域の会		



11	12/2 (日)	高12名、顧問3名	網走市 (北コミセン)
	網子連「子ども大会」 市内の子ども会のリーダーやラジオ体操などの表彰及び、みんなで「チャレラン」を実施。 表彰式での司会・表彰補助や、チャレランのグループリーダーなど行いました。 連携：網走市子ども会育成連合会		
12	1/8 (火)	高3名、顧問2名	網走市 (エコセンター2000)
	あばしり学 親子講座「雪像づくり体験①」 冬の網走 一大イベント「流水まつり」を彩る雪像づくりを体験し、街の行事に主体的に参画。 参加する小学生とその保護者と一緒に、紙粘土で制作物のイメージづくりを行いました。 連携：流水まつり実行委員会		
13	1/19 (土)	高3名、顧問1名	大空町女満別 (B&G海洋センター)
	斜網地区子ども会育成連絡協議会「会員の集い」 斜網地区の子ども会が一同に集い、子ども会の原点である「遊び」を通じて交流。 ドッチビーや折り紙ヒコーキ体験において、講師や小学生のサポートを行いました。 連携：網走市子ども会育成連合会		
14	1/20 (日)	高1名、顧問2名	網走市 (流水まつり会場)
	あばしり学 親子講座「雪像づくり体験②」 冬の網走 一大イベント「流水まつり」を彩る雪像づくりを体験し、街の行事に主体的に参画。 参加する小学生とその保護者と一緒に、コンパネを使って雪のブロックづくりを行いました。 連携：流水まつり実行委員会		
15	1/26 (土)	高4名、顧問2名	網走市 (流水まつり会場)
	あばしり学 親子講座「雪像づくり体験③」 冬の網走 一大イベント「流水まつり」を彩る雪像づくりを体験し、街の行事に主体的に参画。 参加する小学生とその保護者と一緒に、雪のブロックの荒削りを行いました。 連携：流水まつり実行委員会		



16	1/27 (日)	中3名、高9名、顧問2名	網走市 (エコセンター2000、おーろら)
	あばしり学講座「船上学習会 in おーろら」 網走の特級の資源である「流水」など、網走の水について多様な角度から体験・学習。 参加した小学生たち、学習のサポートやおーろら号船内での安全確保など行いました。 連携：北海道コカ・コーラボトリング(株)、網走地方気象台、道東観光開発(株)		
17	2/2 (土)	高8名、顧問3名	網走市 (流水まつり会場)
	あばしり学 親子講座「雪像づくり体験④」 冬の網走 一大イベント「流水まつり」を彩る雪像づくりを体験し、街の行事に主体的に参画。 参加する小学生とその保護者と一緒に、雪像のデザイン作業を行いました。 連携：流水まつり実行委員会		
18	2/3 (日)	高3名、顧問2名	網走市 (流水まつり会場)
	あばしり学 親子講座「雪像づくり体験⑤」 冬の網走 一大イベント「流水まつり」を彩る雪像づくりを体験し、街の行事に主体的に参画。 参加する小学生とその保護者と一緒に、雪像の仕上げ作業を行いました。 連携：流水まつり実行委員会		
19	2/3 (日)	高14名、顧問3名	網走市 (エコセンター2000)
	網走市社会教育フォーラム「地域力を高めるコミュニケーション」 地域力を高めるための「コミュニケーション」について学び、これからのまちづくりについても考える。 グループ討議の中で、エコセンター2000に人が集まるためのアイデアを出し合い、発表しました。		
20	2/5 (火)	高3名、顧問2名	網走市 (流水まつり会場)
	あばしり学 親子講座「雪像づくり体験⑥」 冬の網走 一大イベント「流水まつり」を彩る雪像づくりを体験し、街の行事に主体的に参画。 参加する小学生とその保護者と一緒に、雪像の最後のお化粧作業し立派な雪像が完成しました！ 連携：流水まつり実行委員会		



平成30年度 あはしり学 学生リーダー コース



小学生と一緒に体験活動をやってみる会!?

ヒーローズ

# 「学生 HERO'S」 募集

5月~12月全9回 (予定)

5/14(月) 第一回 5月

中高生・大学生 × 地域活動

⇒ 可能性は無限大∞

「遊び」「体験」のサポート

全部出られなくてもOK!

参加費 無料★



【初回活動】5月26~27日 (土・日)

「ボランティア研修会 (1泊2日)」

ネイバル北見 (エコセンター2000 からバス)

※ ネイバル北見の事業「僕らは挑戦者2」と連携して実施します。

主催：オホーツク・文化交流センター 共催：網走市子ども会育成連合会 (予定)

協力：ネイバル北見 網走セーリング協会 網走開発建設部 網走川流域の会 網走市教育委員会 社会教育課 生涯学習係 電話 0152-43-3705







# ～ヒーローたちを支えてく

今年度は、あばしり学 学生 HERO' S の活動の中で、網走市子ども会育成連合会の事業を計 4 回お手伝い頂きました。中でも 1 泊で開催した「サマーキャンプ」には 8 名が、そして 12 月に開催した「子ども大会」には 15 名の皆さんが参加され、大活躍して頂きました。お蔭様でとても楽しく中味の濃い内容となり、いつも以上に参加者 1 人 1 人の良い思い出となったように思います。



網走市子ども会育成連合会  
会長 松井 弘



特に、桂陽高校ボランティア部の皆さんとは 3 年ほど前から連携が始まり、子どもと大人をつなぐ絶妙な役割を担って頂き、今では欠かすことの出来ない存在となっています。このことは学生の皆さんにとってもきっと貴重な体験であり、将来に向けてのステップアップに繋がるものと期待しています。

今後ともこの良い関係が長続きし、さらに連携の輪が広がるように願いつつ、皆さんのご協力に心から感謝とお礼を申し上げます。

あばしり学 学生 HERO' S の皆さんに拍手です！

HERO' S のお兄さん・お姉さんが、小さな子どもに対して一生懸命教えたり、遊んであげたり、注意してあげたりなど、学校では感じられない体験を楽しんでいる様子を見て、私は「えらいな～。上手だな～」と、思い楽しくなっています。

時には、頑張りすぎているかな？という姿も、見かけますが、微笑ましく見守っております。

そして、突然の出来事にも、困りながらも、問題解決に取り組んでいる姿には、たくましさを感じます。

「HERO' S」カッコいい！

「HERO' S」がんばれー！

「HERO' S」最高です！！

いつも、ありがとうございます。  
これからも、よろしく願いいたしますね。

網走市子ども会育成連合会  
副会長 石橋 明美



# れた地域の大人たちの声～



私たちの会は網走川流域の豊かな自然と産業を次世代に引き継ぐことを目的としています。

あばしり学 学生 HERO' S の皆さん、今回「網走川流域学習ツアー」にリーダーとして参加していかがでしたか？

子供たちと川で魚を捕まえたり、ジャガイモを収穫したり、網走港で大量に漁獲される鮭を実際に見たり触れたりする事により、網走川流域やこの地域の豊かさやすばらしさを感じ、楽しんでもらえたでしょうか？

今回の取組を楽しみ、そして自分たちが住んでいる網走川流域のことに興味を持ち、もっと知って「好き」になってもらえるとうれしいです。もしも「好き」になってくれたら他の誰かにどんどん教えてあげてください。

特にこれからもリーダーとして活動する機会があると思います。そのときは今回「好き」になったことや「楽しい」ことを沢山教えてあげてください！

網走川流域の会  
事務局 渡部 貴聴 さん

あばしり学 親子講座「雪像づくり」に、高校生が参画してくれたのは初めてのことでした。

最初、参加者名簿を見た時に感じたことは、15名と多いのですが、5日間の作業に継続して参加できる人があまりにも少なく、雪像を完成できるかの不安が先でした。

初回に参加した3名が、悩みながらもテーマを「ディズニー」に決めると、粘土で模型を作り上げましたが、その精巧さに驚き入りました。

誰もが知っているキャラクターにしたことと、精巧な模型が手元にあることが、日替わりで参加するメンバーにも、作る雪像のイメージができ、細やかな雪像づくりの作業をその日参加したメンバー同士で、楽しみながら進めることができていました。

15名のリレー式の参加ではありましたが、出来栄は上々であり、短時間で作り上げた達成感は、高校生活の1つの思い出になることと感じられました。

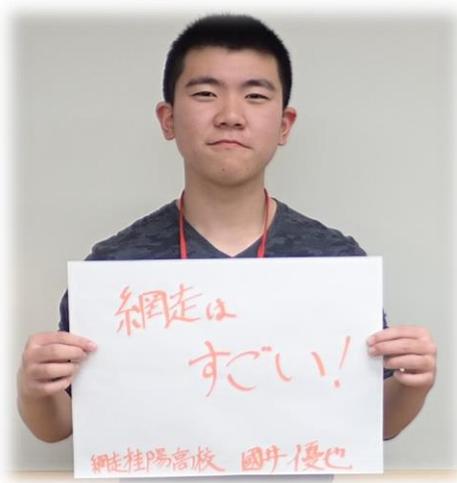
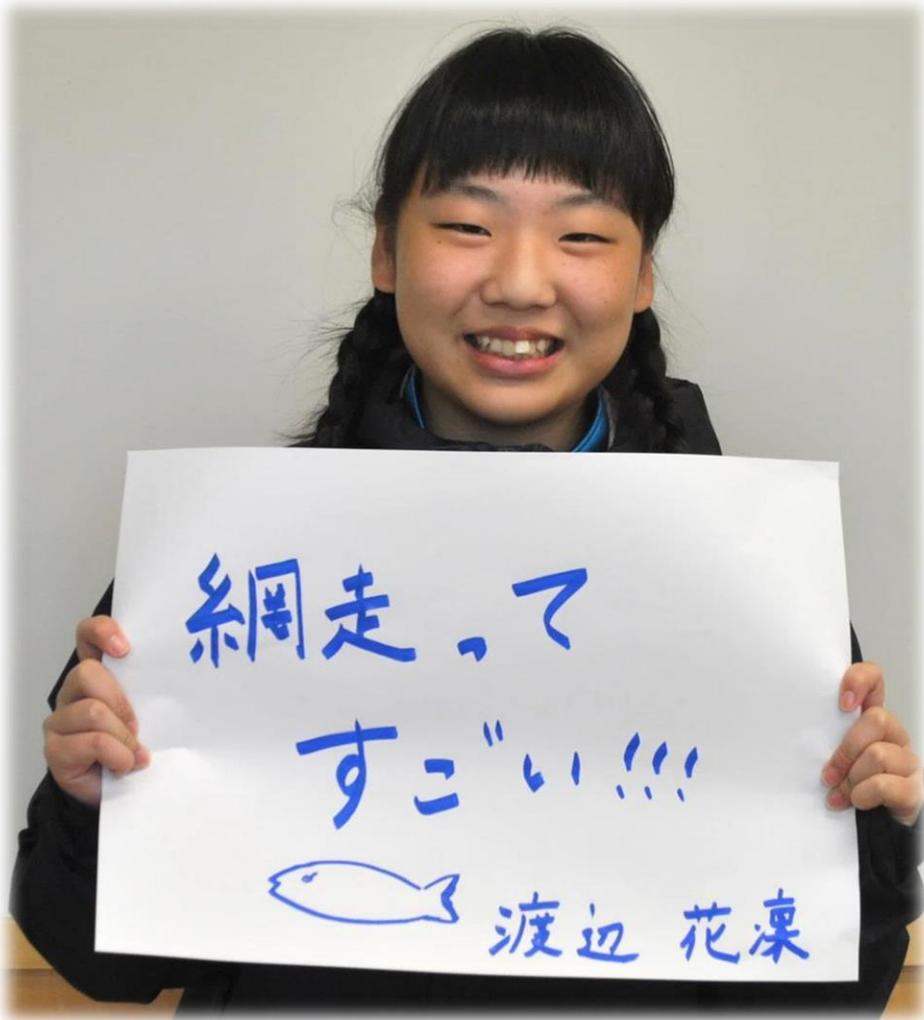


あばしり学 雪像づくり体験  
講師 井上 利則 さん

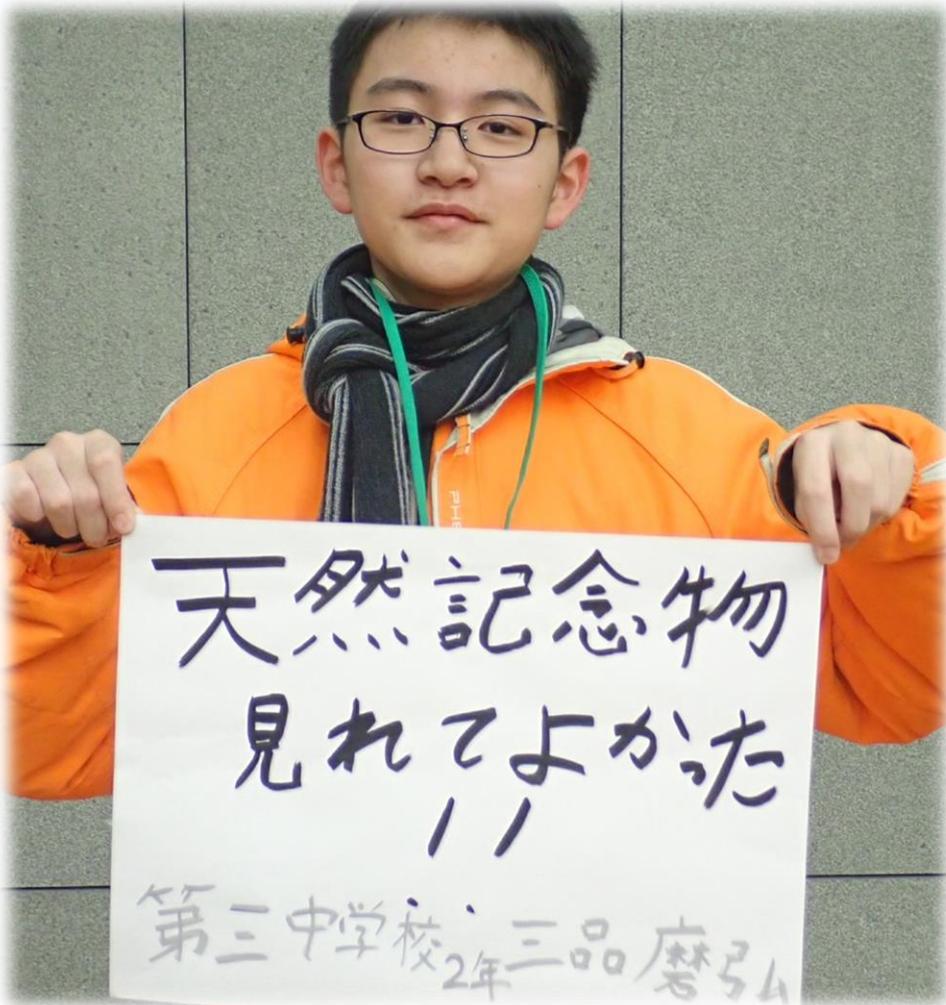
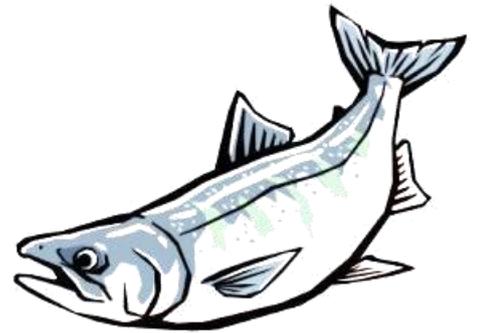


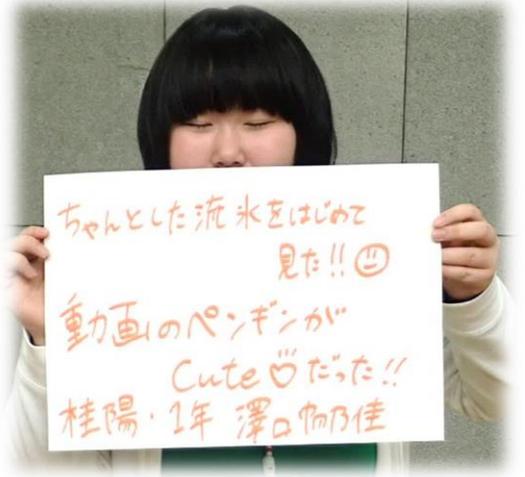


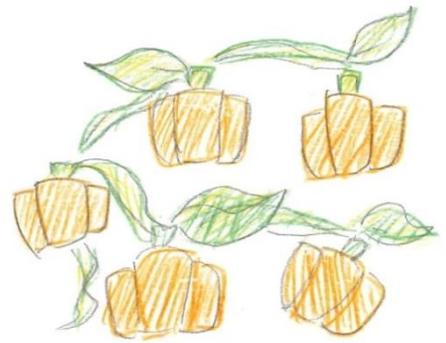
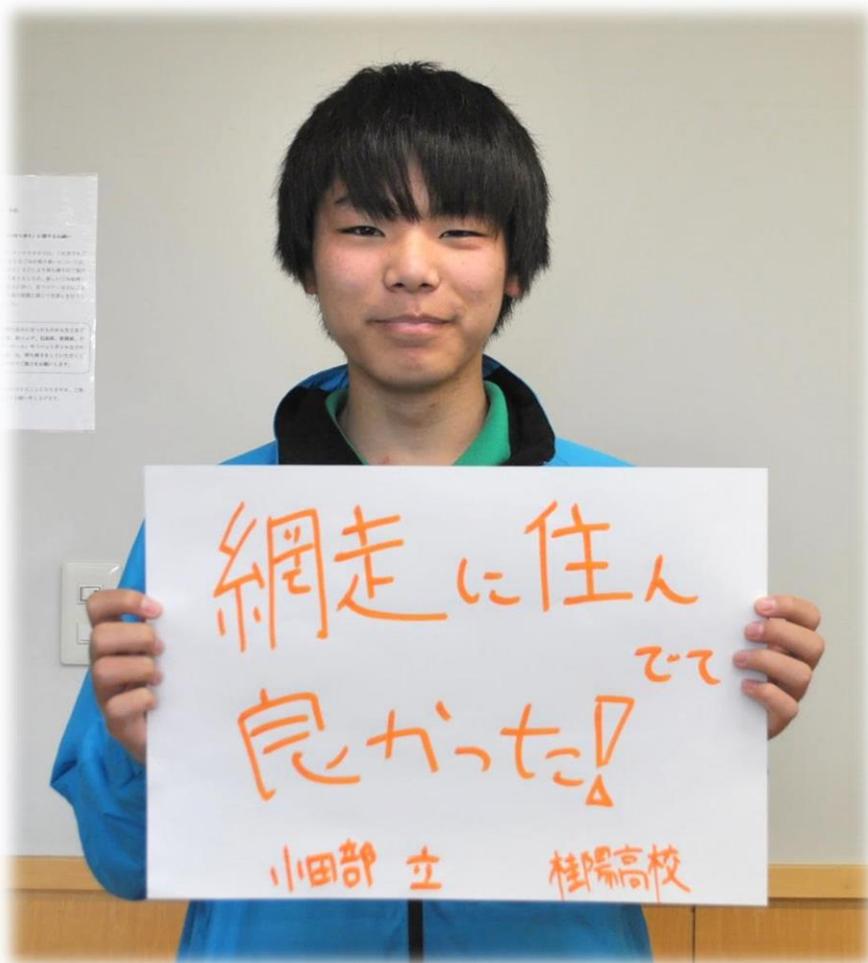
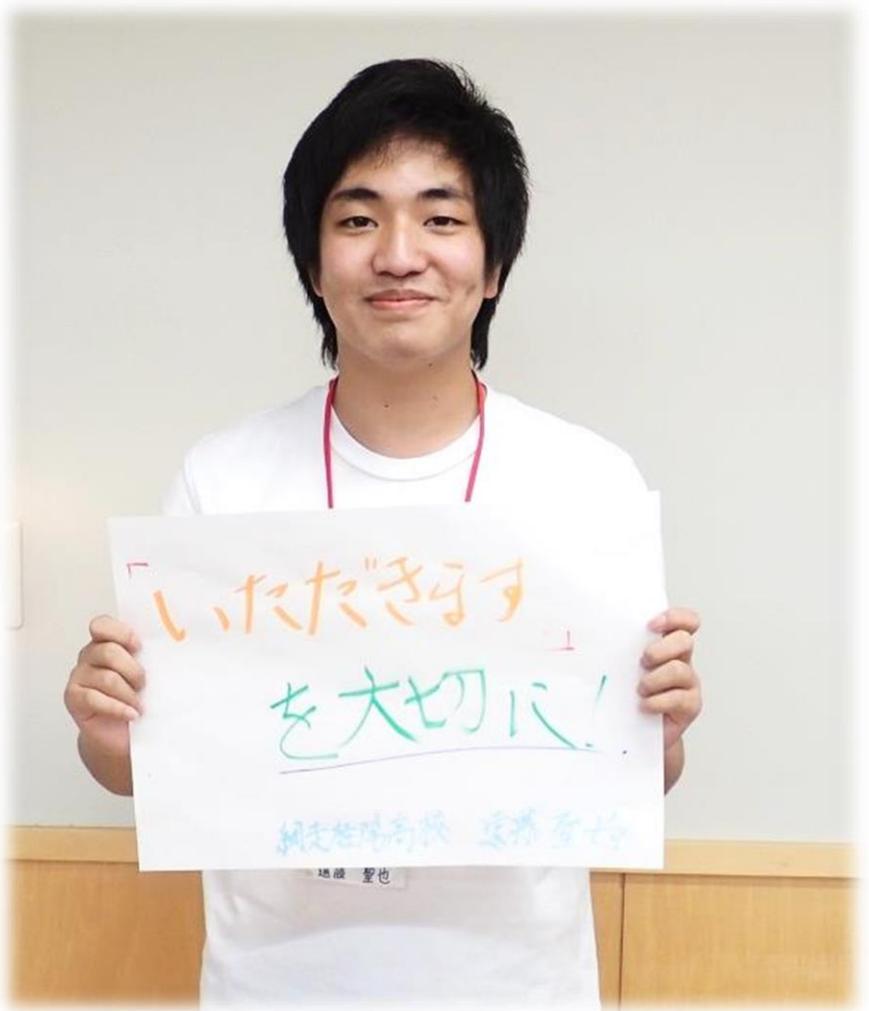
# ヒーローたちに聞いてみました★ あばしり学 学生HERO'Sに参加して



# 網走に対して再発見・再認識はありましたか？









# ～ スタッフ側の立場で地域



私は本州から進学して網走に来ました。地元でもこう  
いった地域活動に参加していたので、網走でも参加して  
みようと思ったのがきっかけでした。

あばしり学 学生 HERO' S は、子ども達と一緒に北  
海道や網走について、全身を使って学習する事業であり  
ましたが、私も子ども達に負けないくらい楽しんでしま  
いました。

また、網走だけでなく ネイパル北見などでも何度も  
ボランティア行ったことから、街で子ども達から「あ  
っ！ 見たことある！ きこりん だよね！」と声をかけら  
れることもあり、地域の方々に受け入れてもらえた気が  
して、とても嬉しく思っています。

網走は人々が温かいと強く感じながら、子ども達と触  
れ合うことができました。また地域の事業を通じて様々  
なことを身に付け、また一步、立派な大人に近づけたか  
なと満足しています。



東京農業大学  
生物生産学部 3年  
山本 夕紀子 さん

自分たちが活動のお手伝いをさせて頂く中で、サポー  
トするためにどのような行動をしなければならないか、  
どうすれば参加してくれる子どもたちが最後まで、もっ  
と楽しく活動できるかを学びました。同時に、自分たち  
も網走にどんな方がいて、どんな事が行われているのか  
を学ぶことができました。

学生 HERO' S に参加して初めて、自分は網走に住  
んでいるのに全然網走の事を知らないなと気づきまし  
た。漁業・農業・酪農業など網走の事をたくさん知る事  
ができ、自分の中での網走の魅力が増えました。それを  
僕たちや子どもたちに改めて教え、見学をさせてくれた  
方々、そして何よりエコーセンター職員の皆さんに大変  
お世話になりました。

このような活動がもっと広がって地元の魅力を知っ  
ている人が増えればいいなと思います。網走や学生  
HERO' S で関わった皆さんに感謝です。



網走桂陽高等学校  
ボランティア部  
部長 遠藤 聖也 さん

# 活動に参加して感じたこと～



網走南が丘高等学校  
ボランティア同好会  
部長 阿部 希霞 さん

私は、酪農・農業体験とあばしり市子ども大会に参加させていただきました。

酪農・農業体験では、乳牛搾乳体験、バター作り、芋掘り、芋の食べ比べなど、地元産業について知ることができました。そして、「いただきます」「ごちそうさま」の言葉を忘れずに、感謝の気持ちを持ち続けようと思いました。

あばしり市子ども大会では、会場の設営やゲームを円滑に進めるための進行をしました。このボランティア活動で、チームワークや周りの状況を見ながら行動することが大切だと思いました。小学生のサポートでは、子ども達が楽しく活動してもらうためのコミュニケーション能力、安全に楽しんでもらうための注意力が大切だと思いました。

ここで学んだことを活かせるように、今後活動していきたいと思います。

## ヒーローたちと、ヒーローたちを支える大人が集い コミュニケーションワークショップ









# ～ヒーローたちを支えてくれ

学生 HERO' S で生徒達は、リーダーとしての気配りや段取りの大切さと、異世代間交流の中で社会性を学ぶ事ができました。



子ども会キャンプでは、高校生がアイスブレイクの司会をして初対面の小学生と交流。普段より少しハードルの高い、自ら考えて行動する為のたくさんのチャンスを頂いた事に感謝しています。

小学生と関わる機会が増えるにつれ、高校生がリーダーとして子ども達の気持ちを盛り上げ、楽しんでもらうために何ができるかを模索しながら、少しずつ成長できたのではないかと感じます。

農業・漁業・雪像作りなど初めての体験が多く、地元網走の良さを再発見。何より出会った人達と交わした会話が、高校生にとって貴重な経験となりました。

ご協力頂いた子ども会役員の皆さま、エコーセンター職員の皆さまとの繋がりは、今後高校生達の心の糧になると思います。

笑顔あふれる活動に感謝(\*^\_^\*)



網走桂陽高等学校  
ボランティア部  
顧問 小野塚 博美 先生



網走南ヶ丘高等学校  
ボランティア同好会  
顧問 元角 美佳 先生

生徒達にとってはボランティアというよりも、自分たちの能力を試され、自ら学ぶという少し普段の活動とは結びつきにくい内容が多かったと思います。

その中で、今後ここで学んだことがボランティア活動だけではなく、人生にどう活かされるか、という視点を持ち、前向きに取り組めていれば良いな、と顧問は思っています。

また、1年間企画・運営をして下さった教育委員会の方々、大変お世話になりました。



# た先生や施設の方たちの声～

網走で学ぶ農大生は 90%以上が道外出身、津軽海峡を越えて北海道へやってきました。そして北海道という島の中でもさらに中央にある日高山脈を越え、オホーツク海に面する最果ての街、網走で人生の中の一瞬を過ごします。

自然、文化、食材、街や道路の造りの違いなど、網走に来るまで育った場所とはきっと様々な違いがあるはず。そうした違いを発見し、違いの原因を考え、良く理解することができれば、それはきっと心の財産になるはず。そうした発見と理解は、大学とアパートとコンビニ間を往復運動するような生活、日本全国どこでも同じチェーン店・文化・システム・持ち物に自分を閉じ込めては到底得られません。

網走で学ぶ意味を深く考え、自分自身を成長させる最良の方法の一つは、このあばしり学 学生HERO'Sのような活動への参加です。

参加したみなさんの心に中に、小さくても HEROの光が灯っていたら、それは素晴らしいことだと思います。



東京農業大学  
生物生産学部  
助教 園田 武 先生



皆さんの活動に敬意を表します！

今、若者の社会参画が求められている中、積極的に地域活動に参加している皆さんを見てみると、これから、地域の「リーダー」として活躍するのだろうと大きな期待をしています。

皆さんの活動は、地域の自然や歴史・文化、産業など、自分の住む地域を学ぶ絶好の機会となっていることだと思います。その学びを「学生HERO'S」として、小学生に伝え、次世代のHERO'Sへとつなげて欲しいと思います。

また、皆さんには、更に高みを目指して欲しいという私の思いがあります。人は一人では「壁」を破ることが難しいとされ、「仲間」を作ることが大切です。自分の力を高め、自分を磨くためにも「人とのつながり」をたくさん作って欲しいと思います。

新たに「人とつながる（仲間の獲得）」機会として、皆さんが、ネイパル北見に宿泊研修で来てくれることを楽しみに待っています！



北海道立  
青少年体験活動支援施設  
ネイパル北見  
主幹 會田 大祐 さん





# ★ エコーセンター2000からのメッセージ ★



## 遊戯三昧（ゆげざんまい）

私の座右の銘を紹介します。

この言葉は、元プロテニスプレーヤーの杉山愛さんが以前、テレビで紹介されていたもので、12-13世紀に実在した中国・宋の無門慧開（むもんえかい）という僧によって書かれた書物の「無門関（むもんかん）」に出てくる禅の言葉だそうです。

どんな状況や物事であっても、無心で取り組み、その状況を「遊び」のように楽しむという意味だそうです。「楽しいことをする」のではなく、「することを楽しむ」ということのように。

私たちは勉強でも仕事でも、成果・結果を上げなくてはならないと考えます。当たり前ですよね。大学合格のために勉強をする。みんなの役に立つために頑張る。物事を行うには「何かのため」という意味付けを意識しがちです。ところが、遊びは何かのためという目的はありません。成功とか失敗もありません。人の評価も気にしません。

ただ、やるのが面白い、楽しいからやる！この考えだと「やりたくないなあ」というようなことも、「でも、あいつと一緒にだったら、こんな楽しいことあるかも」とか「初めてで不安」だけど、「知らないことが発見できて楽しいかも」となり、終わったあとは、「大変だったけど楽しかった」「みんなの笑顔が見れたし、新しい発見があった」なんて感想になる気がします。仕事や勉強が遊びに変身しちゃいます。楽しいばかりじゃなくても何か前向きに取り組める気がしてきます。

ヒーローズの皆さん、顧問の先生、事業に参画してくれている大人の人たちを見ていると、まさに「遊戯三昧」の実践者ではないかと感じています。

私自身も皆さんとのコミュニケーションから新しい気づき、楽しさをもらい、仕事や人生のヒントをもらっています。自分が楽しむために行っていることでも、かかわった人に何かしらの良い影響があるんですよ。年齢も立場も関係ありません。

どんなことでも、やってみたら楽しい・新しい気づきということが必ずあります。「遊戯三昧」の気持ちで、これからもいろいろなことにチャレンジ、体験してほしいと思います。



オホーツク・文化交流センター  
センター長 吉村 学



この1年間 HERO'Sの皆さんと関わらせていただき、皆さんがしっかりと目的意識を持って積極的に行動している様子を見ることができました。

カッコいいヒーローとして、小学生の目にも映っていたことと思います。

今後もこのような素晴らしいつながりを継続していけることを楽しみにしています！



社会教育課 生涯学習係  
津田 歩夢

HERO'Sの皆さんは、この活動を通して色々なことを学んだ、楽しかった！と言ってくれています。

しかし、実は事業を運営している私たちの方こそ HERO'S からたくさんのことを学び、一緒に活動できて楽しい！と思わせてもらっています。関わってくださる全ての皆さんへ、いつも感謝の気持ちでいっぱいです。

地域づくりのパートナーとして、これからも共に学び楽しみたいと思っています。



社会教育課 生涯学習係  
市原 聖奈



日 時：平成 30 年 11 月 4 日（土）10：00～13：00

参加者：市内高校生 19 名、社会教育長期計画策定委員 6 名

テーマ：『あばしりのこれからを高校生が考える。社会教育・生涯学習から網走のまちづくりを考えてみよう。』

講 師：（一社）とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣瀬 隆人 氏

内 容：1. 「社会教育ってなんのこと ～高校生のための社会教育入門～」

2. 「グループワーク」

① 網走の良いところ、好きなところを考えてみよう。

② 10 年後の網走の理想のイメージを考えてみよう。

③ 10 年後のイメージをまとめながら、夢を語ろう。

④ 10 年後のイメージを実現させるために、何をすべきかかんがえてみよう。

3. 「みんなでご飯」⇒ 郷土の味「網走 長天おでん」×「宇都宮 餃子」



### 高校生たちからの「熱い 熱い」意見

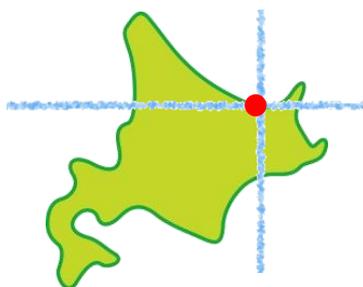
☆ 網走に住みたいと思う人が増えることが大切だよね！！

☆ 網走の良さを SNS などで発信し、市民も含め広く魅力を知ってもらおう！！

☆ 子どもの頃からボランティア活動や、人との関わりを持つことの体験をすることが大切！！

☆ 住みやすいまちのために、市民の意識を変えることが必要！！

など、多く意見が示されました。



## 活動のまとめ

活動回数：20回、参加人数：163名（述べ）

主催：オホーツク・文化交流センター

共催：網走市子ども会育成連合会

協力：北海道立青少年体験活動支援施設 ネイパル北見

網走開発建設部、網走セーリング倶楽部、網走川流域の会

北海道コカ・コーラボトリング(株)、網走地方气象台

道東観光開発(株)、あばしりオホーツク流氷まつり実行委員会



## 編集後記

平成30年度 あばしり学 学生HERO'S「活動記録集」、『ヒーローたちの横顔』2018をご覧くださいありがとうございます。

この活動を通じて、学生たちは網走の自然・産業・文化などを体感するとともに、そこに携わる多くの大人と接し「地域の良さ」を再発見・再認識する機会となりました。

また、自分なりの「ヒーロー」を意識して活動し、戸惑いながらも一生懸命・笑顔でカッコいい姿を見せつけてくれました。

このことにより、小学生たちは、「ヒーロー」に憧れ、地域の大人たちも「ヒーロー」たちのカッコよさ、頼もしさを再認識することが出来たと思います。

この関係性が、さらに活性化し、刺激し合い、素敵なヒーローの循環が生まれれば、より一層魅力ある網走になるのではと信じております。

携わって頂きました皆さまには、ご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。

初めての取組みということもあり、皆さまへは多々ご迷惑をおかけしてしまい、誠に申し訳ありませんでした。

今後とも、ヒーローたちへの変わらぬご支援・ご協力を

よろしくお願いいたします。

社会教育課 生涯学習係  
鈴木 聡



平成30年度 あばしり学 学生HERO'S「活動記録集」  
『ヒーローたちの横顔』2018

発行：オホーツク・文化交流センター（2019年3月）

網走市教育委員会 社会教育部 社会教育課 生涯学習係  
〒093-0072 網走市北2条西3丁目3番 TEL 0152-43-3705

※ 掲載内容の無断転載、複写はご遠慮ください。



ヒーローたちの笑顔は、  
まわりの人をも笑顔に♪



エコーセンター  
2000